

2024年度光学論文賞

2024年度（第65回）光学論文賞は、八子 基樹氏（パナソニックホールディングス株式会社）ならびに藪野正裕氏（国立研究開発法人情報通信研究機構）が受賞されることになりました。受賞対象論文は次のとおりです。

○八子 基樹氏:

M. Yako, Y. Yamaoka, T. Kiyohara, C. Hosokawa, A. Noda, K. Tack, N. Spooren, T. Hirasawa, and A. Ishikawa, “Video-rate hyperspectral camera based on a CMOS-compatible random array of Fabry–Pérot filters”, *Nature Photonics* 17, 218 (2023).

○藪野 正裕氏:

M. Yabuno, F. China, H. Terai, and S. Miki, “Superconducting wide strip photon detector with high critical current bank structure”, *Optica Quantum* 1, 26 (2023).

授賞式および記念講演は Optics & Photonics Japan 2024（電気通信大学メイン講堂）にて行います。

日 時:

授賞式 2024年11月29日(金) 14:15 - 15:10（メイン講堂）

記念講演 2024年11月30日(土) 09:00 - 12:00（メイン講堂）

選考委員は以下の通りでした。

委員長: 齋木 敏治（慶應義塾大学）

委員: 石井 勝弘（光産業創成大学院大学）、石原 美弥（防衛医科大学校）、
内田 淳史（埼玉大学）、小野 円佳（東北大学）、
宮地 悟代（東京農工大学）、安田 正美（産業技術総合研究所）、
渡辺 向陽（浜松ホトニクス株式会社）